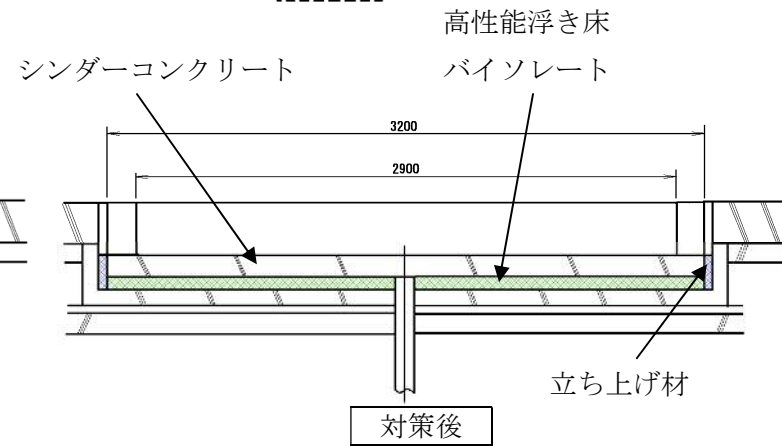
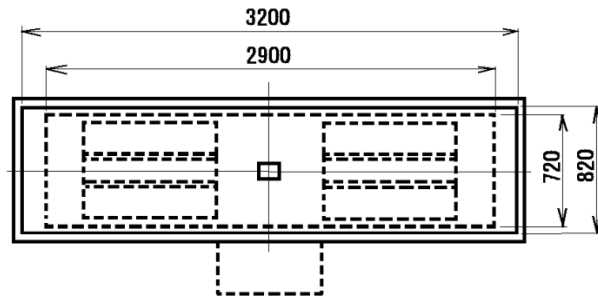


高性能浮き床の振動低減効果

◆シャーシダイナモとは車の動力（馬力・トルク）を測定するための試験装置です。
2階設置のシャーシダイナモ（右図）に対し高性能浮き床対策で大きな固体音低減効果が、確認できた。



直下階ショールーム
騒音値



75dB(A)

⇒ 25dB 低減

50dB(A)

◆直下階のショールームで、シャーシダイナモ稼働状態の固体音を対策前後に普通騒音計で計測した。
対策前は機器が運転すると低周波の騒音がうるさく、運転音をはっきりと分かった。
対策後は聴覚で確認できない程静かになった。25mm 厚の薄い浮き床で 25dB の低減効果があった。

◆浮き床の仕様

①荷重条件

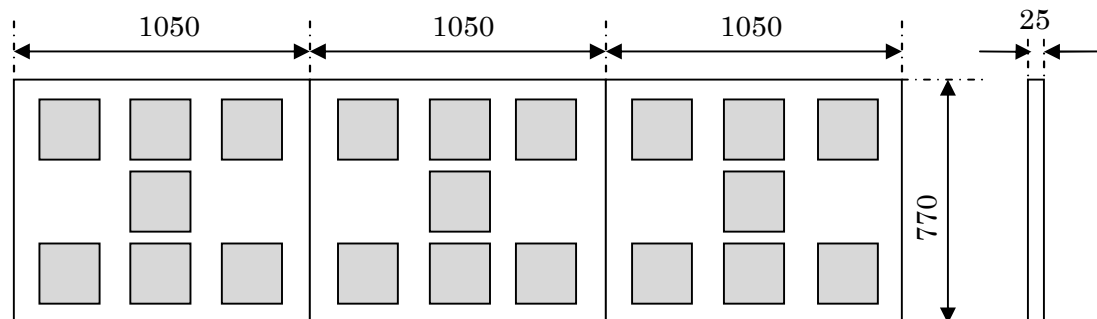
シンダーコンクリート : 100mmt、230kg/m²
シャーシダイナモ重量 : 700kg
装載荷重最大値 : 1800kg

③バイソレート(ウレタン系浮き床材)仕様

許容最大荷重 : 3066 kg
動的バネ定数 : 1.65×10^7 N/m²・m²
圧縮率 : 15%以下
固有振動数 : 11.7Hz

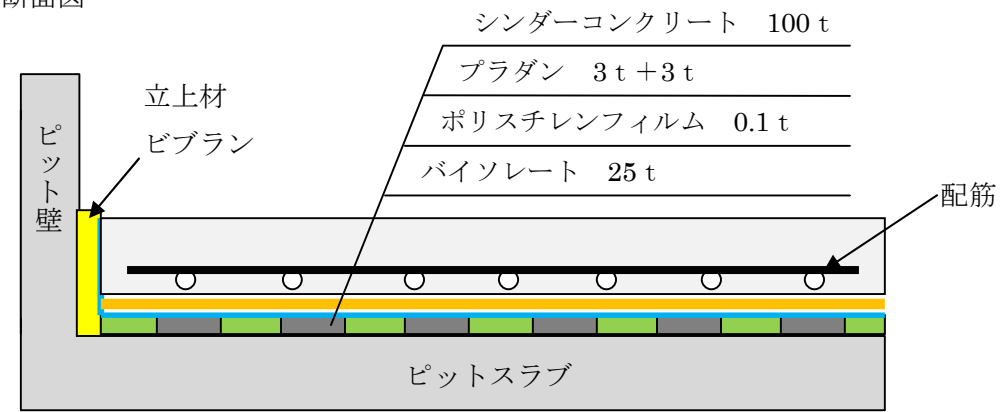
②浮き基礎形状

外形寸法 : 3200×770
面積 : 2.46 m²

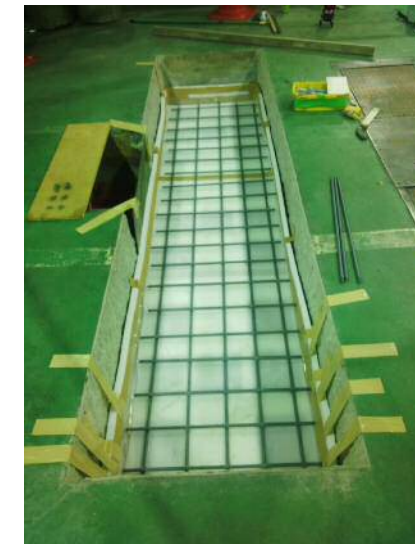
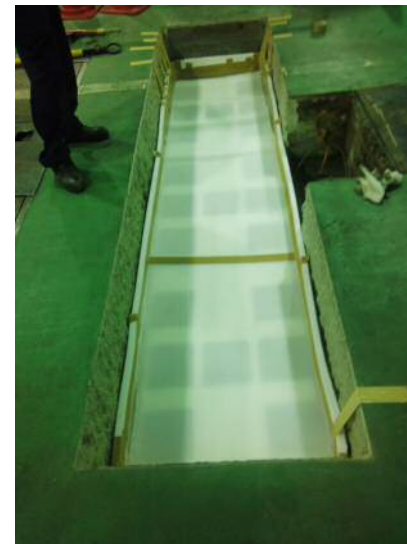


バイソレート割付図

◆浮き床断面図



◆浮き床施工時の写真



◆浮き床完成後の写真

